

# Sound Route 2010 JAPAN ↔ RUSSIA サウンド・ルート2010日本 ↔ ロシア エミール・ギレリスの追憶

●企画:寺西昭子 ●主催:日本・ロシア音楽家協会 ●後援:(財)日本ピアノ教育連盟、駐日ロシア連邦大使館



【Ⅱ】

## E.ギレリス 没後25周年記念公演

### ●プレトーク = 寺西昭子、森田稔 (13:40~)

- E.ギレリスの思い出
  - その人となりと演奏芸術
  - ギレリスとN.メットネルの作品

### ●プログラム●

#### N.メットネル Nikolai K.Medtner

- 忘れられた調べ 第1集より Forgotten Melodies Vol.1  
ソナタ (追憶) イ短調 作品38-1 川崎智子 (Pf)  
Sonata Reminiscenza in A minor Op.38-1 Tomoko KAWASAKI (Piano)
- ソナタ ト短調 作品22 川崎智子 (Pf)  
Sonata in G minor Op.22 Tomoko KAWASAKI (Piano)
- ソナタ=バラード 嬰へ長調 作品27 崔仁洙 (Pf)  
Sonata-Ballade in F-sharp major Op.27 Insu CHOI (Piano)

#### P.チャイコフスキー Peter I.Tchaikovsky

- ピアノ三重奏曲「偉大な芸術家の思い出に」イ短調 作品50  
Piano trio 'A la mémoire d'un grand artiste' in A minor Op.50  
崔文洙 (Vn)、岩崎光 (Vc)、崔仁洙 (Pf)  
Munsu CHOI (Violin)、Ko IWASAKI (Cello)、Insu CHOI (Piano)

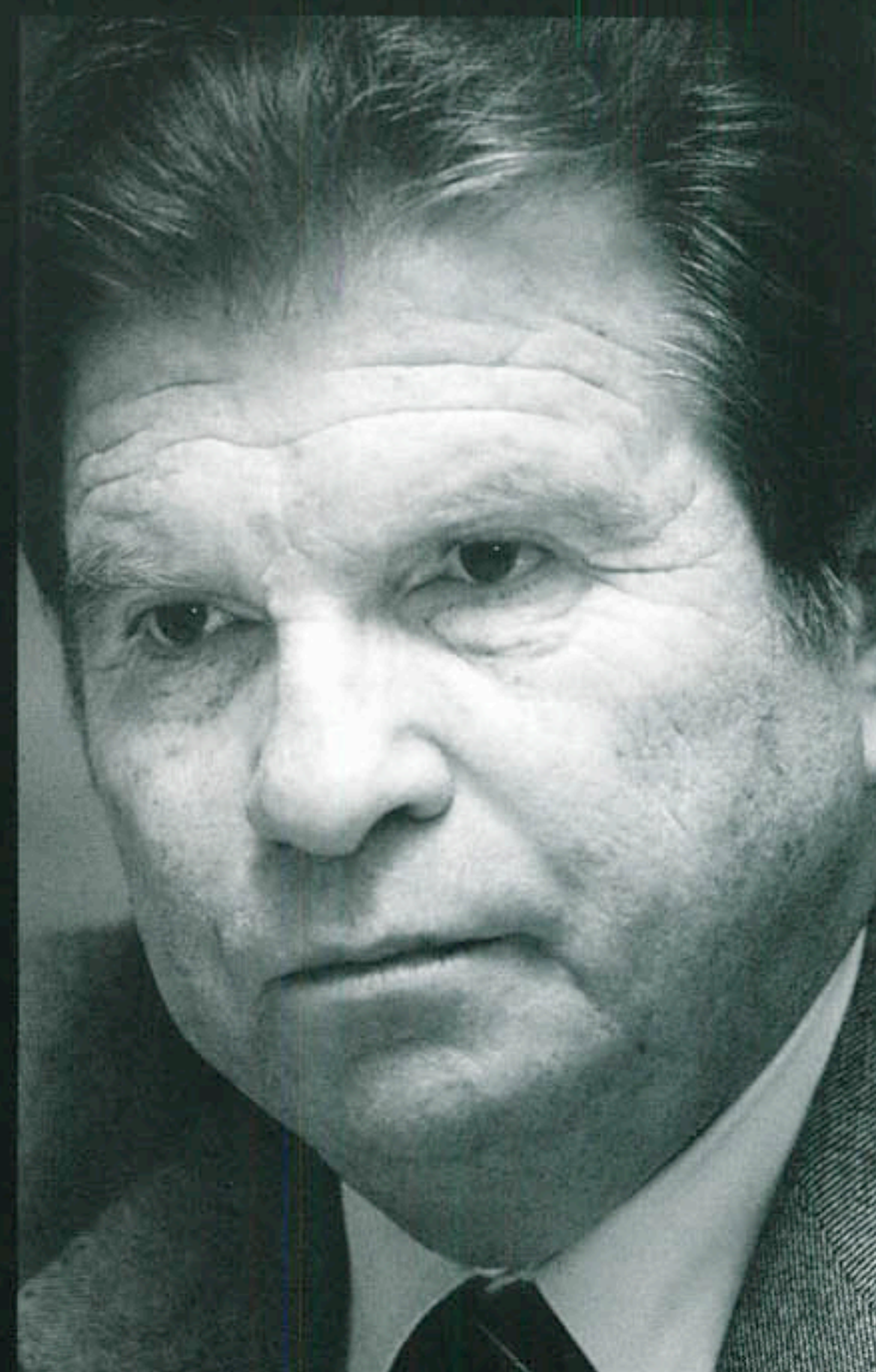


写真 ©木之下 晃

エミール・グリゴリエヴィチ・ギレリス Emil Grigoryevich Gilels (1916年10月19日~1985年10月14日)

20世紀ソ連・ロシアを代表する世界的ピアニストの一人。日本には4回来日した。ウクライナのオデッサに生まれ、モスクワ音楽院でゲンリヒ・ネイガウスに師事。鋼鉄のピアニストと呼ばれた完璧なテクニックと格調高い演奏で評価が高い。バロック時代のスカルラッティやバッハ、古典派のモーツァルト、ロマン派のシューマンやブラームス、ドビュッシーやプロコフィエフ、ショスタコーヴィチなどの20世紀に至る幅広いレパートリーを持つ。またプロコフィエフのピアノ・ソナタ第8番を初演している。特に晩年の一連のベートーヴェンのソナタの録音は、至高の名演として評価されている。

●2010年10月3日(日) 14:00開演(13:30開場)

●会場▶東京文化会館 小ホール

東京都台東区上野公園5番45号 ☎03-5608-5400 (●JR上野駅、公園口 ●東京メトロ上野駅7番出口<銀座線・日比谷線> ●京成上野駅、公園口<京成線>)

●入場料▶全席自由 4,000円 (税込)

●お問合せ▶日本・ロシア音楽家協会 ☎03-3320-1671 <http://japan-russia-sfm.net/>

●前売所●カワイ表参道 ☎03-3409-2511

東京文化会館チケットサービス ☎03-5685-0650